

# 学校教育

授業や子どもたちの  
様子を公開しました

☎教育委員会事務局学校教育係 ☎0943-32-0093

## 福岡県重点課題研究指定・ 委嘱校最終報告会

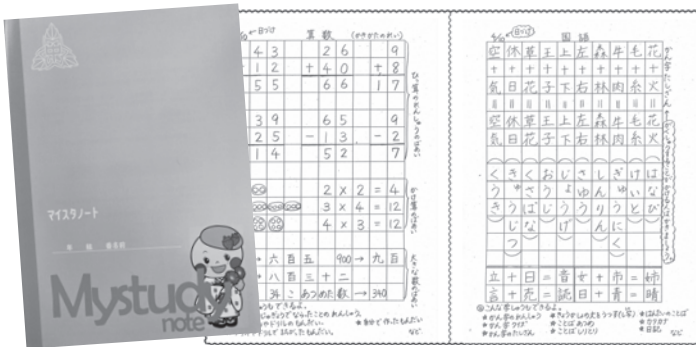
11月4日(木)、中広川小学校と広川中学校で、福岡県重点課題研究指定・委嘱校の最終報告会が行われました。「福岡県重点課題研究指定・委嘱校」とは、福岡県が抱える教育課題について研究する学校のこと。広川町では令和元年度から、中広川小学校と広川中学校が連携して「深く学ぶ児童生徒の育成」の研究に取り組んでいます。

コロナ禍で先行きがわからない今、これまで以上に主体的・能動的に学ぶことが重要になります。そのため、子どもたちが課題解決に向けて見通しを立て、自分なりの考えを創り、自分や友だちが課題を解決する過程を振り返れるようになることが大切です。そのような学びの中で、達成感や満足感を味わいながら学習内容をとらえ、自己の発容に気づけるようになることがねらいです。

指定・委嘱を受けた3年間、教師は「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」の視점에立った授業改善に取り

組みました。その中で、子どもたちが自主的に学習できるよう、小学生、中学生それぞれの学習の取り組み方を示した「自主学習のしかた」や「マイスタディノート」を作成。その中でも授業の振り返りを行うことで、表現力の育成を図ることができました。

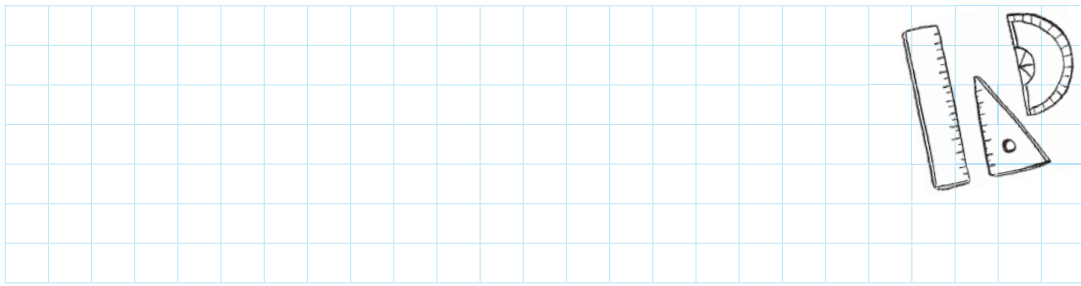
子どもたちの学習態度などの実態を踏まえ、学習規律10か条「Study 10」を作成し、教室に掲示することで子どもたちの学習規律を確立することもできました。



↑マイスタディノート

↑自主学習のしかた (低学年編)





学校運営協議会による  
学校視察

11月11日(木)、本年度3回目となる学校運営協議会が行われました。今回の協議会では「各学校が前回承認された学校運営方針に沿って教育活動を行っているか」「児童生徒の生きる力を育む教育活動を行っているか」「コロナ禍の中、児童生徒は生き生きと学習に取り組んでいるか」などを評価するための学校視察を実施。各学校から示された5つの課題の評価規準(下表)に照らし合わせた学校視察でしたが、各学校とも児童生徒の生き生きとした学習活動が見られました。



	上広川小学校	中広川小学校	下広川小学校	広川中学校	
重点目標	自分の思いや考えを説明できる子どもの育成	深く学ぶ子どもの育成	自ら考え、実践する子どもの育成	課題に気づき、解決法を考え、実行する生徒の育成	
本年度達成目標	学力向上	国語、算数の基礎的・基本的な内容を身につける	筋道立てて考え、判断し、表現する学習を通して、基礎的・基本的な内容を身につけ、学習内容が「わかる」と実感できる子どもの育成	基礎・基本を確実に習得する	
	学力向上	自分の思いや考えを説明できる		学習規律の定着を図る	
	道徳性の育成	進んであいさつができる	自分のよさが分かるとともに、友だちを大切にす る子どもの育成	自分や友だちを大切に する	思いやりの心や感謝の 心もち、主体的に行 動ができる
		もの・時間・体の大切 さを考えることができる		時と場に応じたあいさつ をする	
	体力向上	敏捷性と投力を鍛える	健康な体を守り、進んで 運動する子どもの育成	相手のことを考えた行動 をする	社会に通用するあいさ つを身につける
	「運動が楽しい」という 児童を増やす		自ら運動に親しみ、体 力作りができる	健康の保持と体力の向 上をめざし、進んで運動 に親むことができる	
いじめ・不登校の減少	「学校が楽しい」という 児童を増やす	互いを認め、楽しみや 期待をもって進んで登校 できる子どもの育成	楽しみや期待をもって進 んで登校できる	楽しみや期待をもって登 校できる	
	児童のいじめや悩みの 早期解決ができる	きまりを守る子どもの育 成			
家庭地域との連携	学校と家庭で「家庭学 習」の協働推進ができる	地域・家庭との連携に よる開かれた学校づくり を進める	地域・家庭との連携に よる開かれた学校づくり を進める	地域・家庭との連携に よる開かれた学校づくり を進める	
	学校と家庭で「うちどく」 の協働推進ができる				